

## 関西倫理学会 2020 年度大会のご案内

研究発表やシンポジウムの要旨は、下記の学会ウェブサイトに掲載いたします。

関西倫理学会ウェブサイト：<http://kansai-rinri.org/>

開催日：2020 年 11 月 7 日（土）、8 日（日）

開催形式：Zoom を利用したオンライン・リアルタイム形式

### 【出欠調べ】

学会ウェブサイトより、大会出欠を、10 月 31 日（土）までにお知らせください。  
出席をお知らせ頂いた方に、11 月 6 日（金）までに大会参加用の Zoom のご案内を電  
送致します。

参加をご予定の方は必ず出欠をお知らせください。

なお、大会参加の際には、学会ウェブサイトの「関西倫理学会オンライン大会の手引  
き（一般参加者用）」を事前にご確認ください。

### 【会費納入のお願い】

封筒の宛名ラベル下の数字が未納金額ですので、同封の払込用紙にて会費をお納めください。行き違いによりすでにお納めいただいている場合は、ご容赦ください。

## プログラム

11月7日（土）

（各発表 25 分と質疑応答 15 分の計 40 分 休憩 5 分）

10:30-11:15

奥野文夫  
デカルト『情念論』書簡体序文について  
司会：柿本佳美（京都女子大学）

11:15-12:00

末田圭果（大阪大学）  
自己肯定としての意志の否定——ショーペンハウアー哲学における苦悩のアイデアと認識の転換を危機として——  
司会：竹内綱史（龍谷大学）

12:00 昼休み 委員会・編集委員会

13:00-13:45

雨宮徹（大阪工業大学）  
滝沢克己とフランクフルー意味と超意味をめぐって  
司会：森田美芽（大阪キリスト教短期大学）

13:45-14:30

井保和也（京都大学）  
道徳的責任の理由反応性説とストループ型事例  
司会：佐々木拓（金沢大学）

14:30 総会

11月8日(日)

(各発表 25 分と質疑応答 15 分の計 40 分 休憩 5 分)

10:30-11:15

溝越大秦 (大阪大学)

空手道稽古をウィトゲンシュタイン哲学から説明する試み

司会：林芳紀 (立命館大学)

11:15-12:00

立場貴文 (京都大学)

前期ウィトゲンシュタインに関する決断的解釈の検討——倫理に着目して——

司会：林芳紀 (立命館大学)

12:00-13:00 昼休み 委員会

13:00-16:00 シンポジウム

テーマ：「倫理学と自然化」

司 会：伊勢田哲治 (京都大学)

樫則章 (大阪歯科大学)

提題者：鈴木真 (名古屋大学)

蝶名林亮 (創価大学)

永守伸年 (京都市立芸術大学)